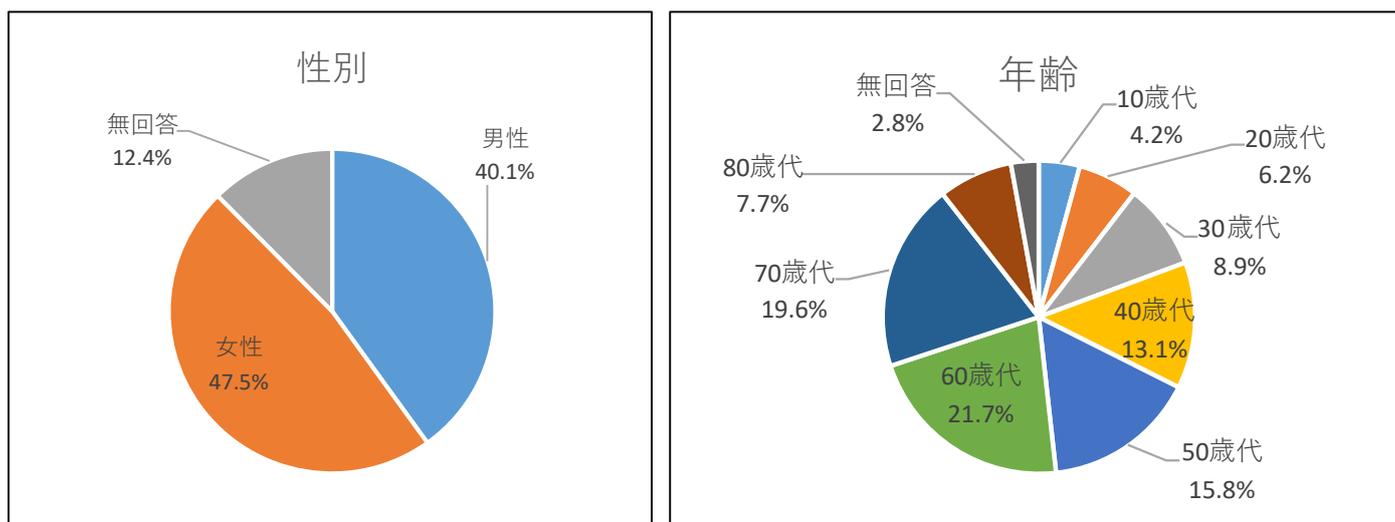


令和6年度 秩父市市民意識調査の結果をお知らせします

市政運営の参考にするために市内にお住まいの16歳以上の方を対象に、年齢構成に合わせた無作為抽出により2,000人を選ばせていただき、市民意識調査を実施しました。今回の調査でも、多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。その調査結果をお知らせします。

■調査票回答数・回答率

配布数	2,000件
回答数	808件
回答率	40.4%



全回答者の年齢ごとの割合を比較すると60歳代が21.7%と最も高く、10歳以上の4.2%が最も低くなりました。60代以下については、年齢が若くなるほど回答率も低下する傾向がみられました。

調査票回答・ネット回答割合

調査票回答	618人 (76.5%)
ネット回答	190人 (23.5%)

ネット回答者・年代比較

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
55.9%	52.0%	44.4%	37.7%	29.7%	14.9%	1.3%	1.6%

ネット回答者の年代比較については、若い世代ほどネット回答の割合が高く、特に10歳代、20歳代の回答者は半数以上がネット回答となりました。

■留意事項

- ・質問ごとに全回答者数をn=〇〇で表しています。
- ・質問の中には単一回答の質問と複数回答の質問があり、複数回答の質問では、表記の割合の合計が100%を超える場合があります。
- ・割合は選択肢ごとに小数点第2位で四捨五入しているため、その割合の合計が100%にならないところがあります。
- ・選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

■ 住みごちについて

問1 秩父市での居住年数 (n=776)

	R6年度	R元年度
1年未満	0.9%	1.0%
1~5年	1.5%	3.9%
6~10年	2.8%	2.4%
11~20年	14.0%	10.2%
21年以上	80.7%	82.5%

問2 秩父市の住みごち (n=792)

	R6年度	R元年度
住みよい	27.3%	23.0%
どちらかといえば住みよい	42.0%	44.6%
どちらともいえない	19.1%	24.1%
どちらかといえば住みにくい	8.7%	5.4%
住みにくい	2.9%	2.9%

問3 今後も秩父市に住み続けたいか? (n=791)

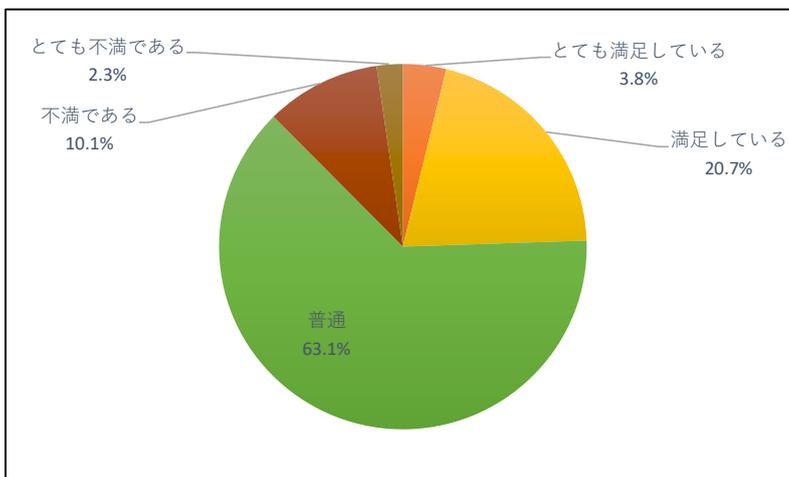
	R6年度	R元年度
今後もずっと住み続けたい	59.2%	60.2%
当分住み続けたい	21.7%	19.3%
将来引越すつもり	7.1%	4.9%
近々引越す	0.6%	0.7%
わからない	11.4%	12.5%

問4 引越したいと考えている理由 (問3で「将来引越すつもり」「近々引越す」と回答した場合のみ) (n=70)

通勤や通学が不便	30.0%	家族(両親や子ども等)との同居等をするため	8.6%	気候、緑など自然環境が良くない	0%
買い物、レジャーなどが不便	17.1%	マイホームの購入や、住環境を変えるため	8.6%	教育、文化、スポーツ施設が整っていない	0%
医療、福祉施設が整っていない	12.9%	道路など生活環境が整っていない	7.1%	その他	15.7%

■ 羊山公園 芝桜の丘について

問5 現在の芝桜の丘についてどう思いますか。(n=789)

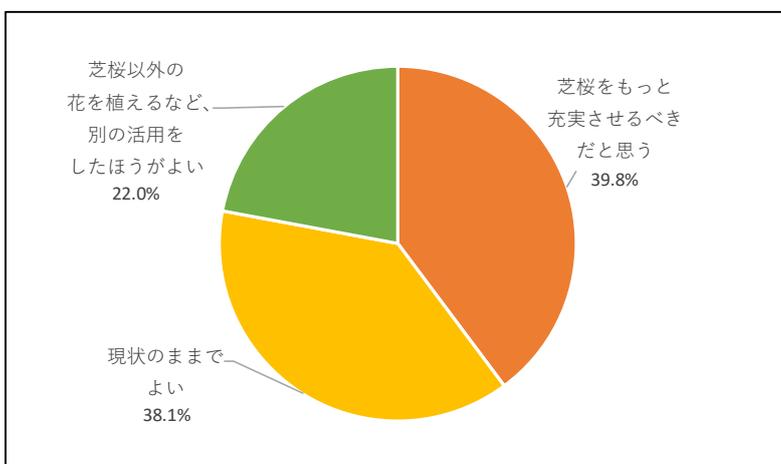


最も多かった回答は、「普通」の63.1%でした。

「とても満足している」「満足している」の合計は24.5%、一方、「とても不満である」「不満である」の合計は12.4%でした。

芝桜の丘については、満足している市民の割合のほうが高いことがわかります。

問6 芝桜の丘の今後についてどうしたらよいと思いますか。(n=776)



最も多かった回答は、「芝桜をもっと充実させるべきだと思う」の39.8%でした。

次は「現状のままでよい」の38.1%、最も回答率が低かったのが「芝桜以外の花を植えるなど、別の活用をしたほうがよい」の22.0%でした。

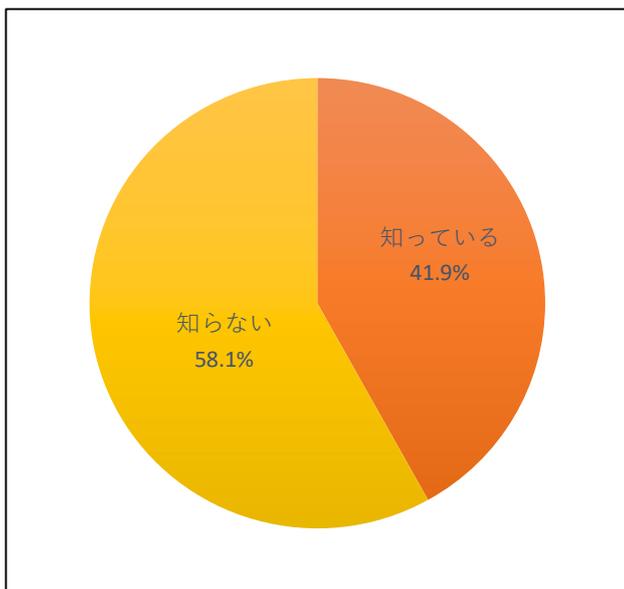
問7 問6で「芝桜以外の花を植えるなど、別の活用をしたほうがよい」と答えた方にうかがいます。
芝桜の丘を具体的にどのように活用したらよいか、なにかご意見があればご自由にお書きください。

- 芝桜以外の時期も楽しめるよう、アスレチックを整備、拡充してほしいです。アスレチックのある場所は木が生い茂っていてやや暗く、設備自体も木が劣化していて安全なのか少し不安になります。子供が遊ぶにはとても良い場所だと思うので、安全に利用でき、楽しめるようにしてほしいと思います。また、夏にも遊び場所があるよう水遊び場を作ってみてはいかがでしょうか。ウォータースライダーなどがなくても、浅くて広い場所があって自由に遊べれば十分だと思います。
- もっと規模を上げて、テーマパークのようにする。
- 芝桜の維持管理には表には表れない莫大な経費が掛かっていると聞きました。もっと手間のかからない花等への転換検討は如何でしょうか？

(※上記以外にも多くのご意見をいただきました。全ての意見は、別紙「自由記述 問7」に掲載しています)

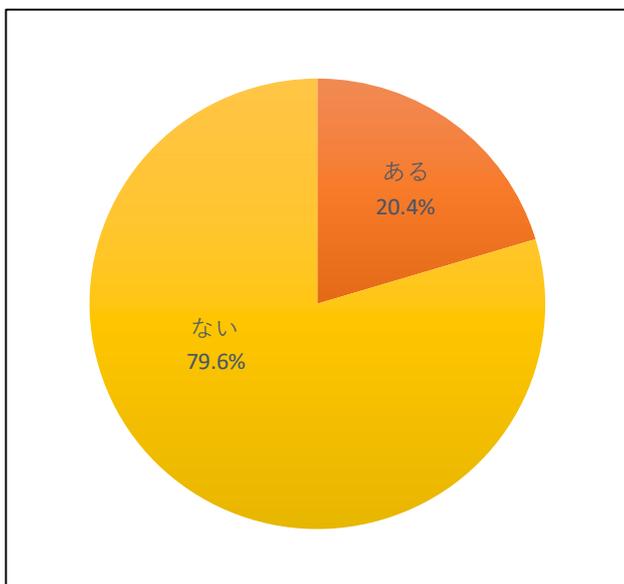
■ 埼玉県の救急電話相談「#7119」について

問8 埼玉県の救急電話相談「#7119」を知っていますか。(n=795)



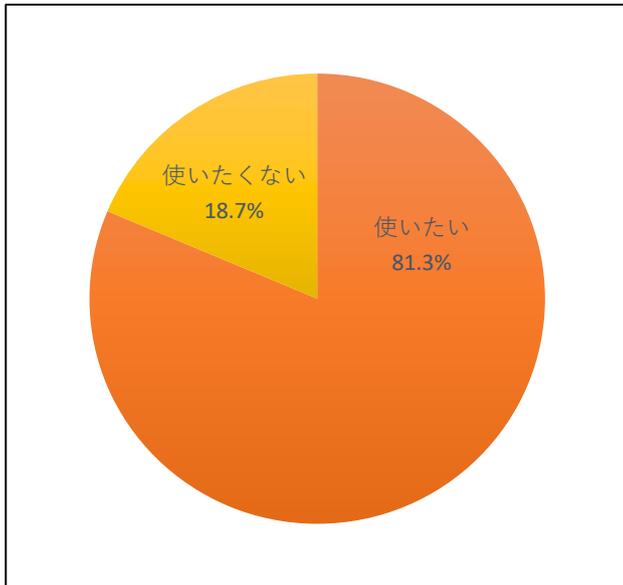
「知っている」と回答した方の割合は41.9%、「知らない」と回答した方は58.1%でした。
最も多かった回答は、「知らない」でした。

問9 問8で「知っている」と答えた方にうかがいます。「#7119」に電話したことがありますか。(n=363)



「ある」と回答した方は20.4%、「ない」と回答した方は79.6%でした。
最も多かった回答は、「ない」でした。

問10 「#7119」を機会があれば、使ってみたいと思いますか。(n=739)



「使いたい」と回答した方は81.3%、「使いたくない」と回答した方は、18.7%でした。

最も多かった回答は、「使いたい」でした。

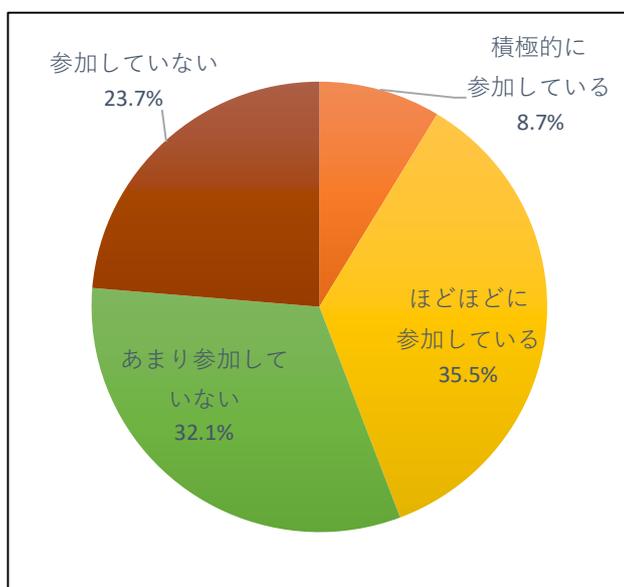
問11 問10の回答を選んだ理由など、なにかご意見があればご自由にお書きください。

- 自分の体調に異変を感じた時に利用したい。
- 子供の緊急電話相談は知っていたのですが、大人の緊急相談窓口は知らなかったです。知らないと緊急時に使えないので、秩父市ダッシュボードにのせるなど、多くの人が見る場所に書いてあると良いかなと思いました。
- 一度、相談に乗ってもらったことがあり適切な判断ができたので、何かあった時にはまた利用したい。
- 全く知れ渡ってないと思う、もったいない。
- 前もっての、対策が出来るから。
- 知っておくことで、いざという時に相談ができる。ただ、市民に周知をしているという部分ではまだ薄いと思うのでみんなが知っていけるようになればいいと思う。

(※上記以外にも多くのご意見をいただきました。全ての意見は、別紙「自由記述 問11」に掲載しています。)

■ 地域福祉について

問12 あなたは、住んでいる地域の活動や行事にどの程度参加していますか。(n=794)

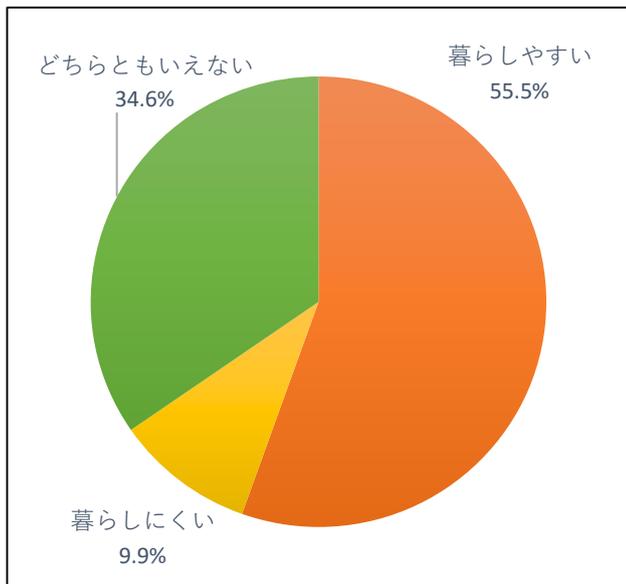


「積極的に参加している」と「ほどほどに参加している」の合計は44.2%、一方、「あまり参加していない」と「参加していない」の合計は55.8%でした。

地域の活動や行事には、参加していない市民の割合のほうが高いことがわかります。

最も多かった回答は、「ほどほどに参加している」でした。

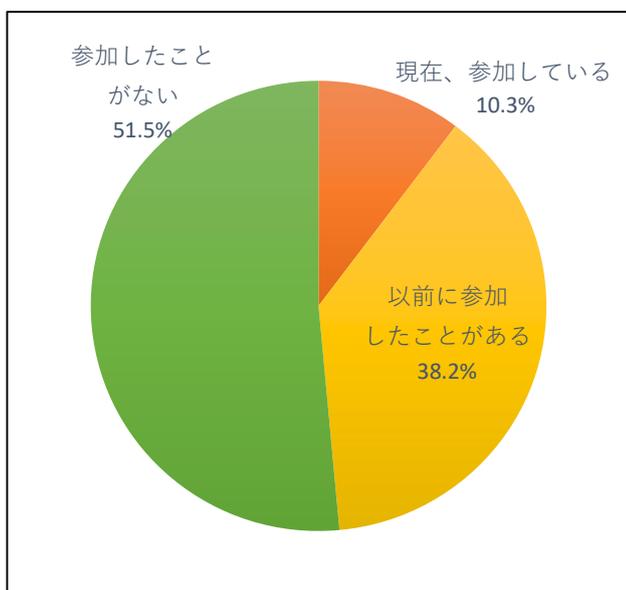
問13 あなたの住んでいる地域は、暮らしやすいですか。(n=795)



「暮らしやすい」と回答した方は55.5%、「暮らしにくい」と回答した方は9.9%、「どちらともいえない」と回答した方は34.6%でした。

半数以上の方が住んでいる地域について「暮らしやすい」と感じていることがわかります。

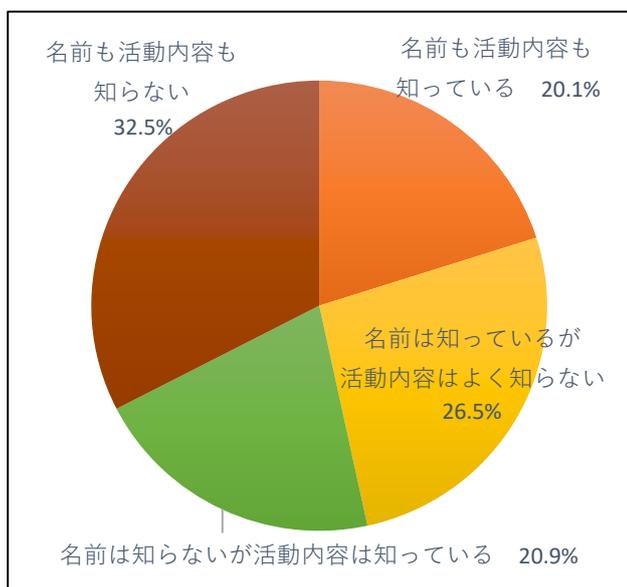
問14 あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。(n=785)



「現在、参加している」と回答した方は10.3%、「以前に参加したことがある」と回答した方は38.2%、「参加したことがない」と回答した方は51.5%でした。

半数以上の方がボランティア活動に参加したことがないということがわかります。

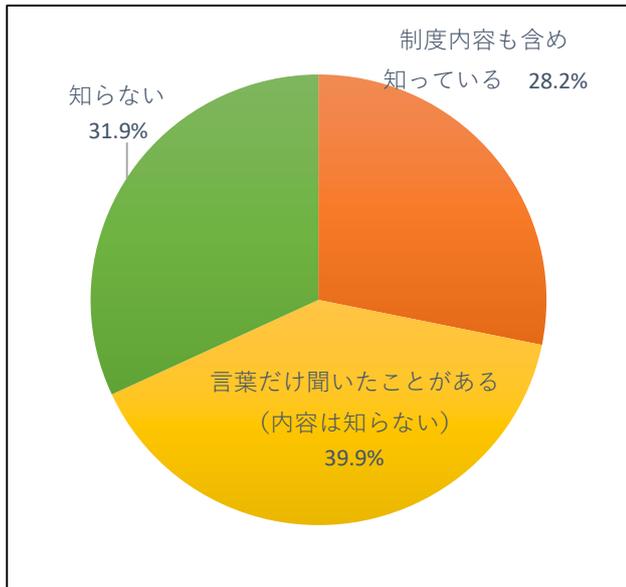
問15 あなたは、住んでいる地域の民生委員・児童委員を知っていますか。(n=790)



住んでいる地域の民生委員・児童委員について、「名前も活動内容も知っている」と回答した方は20.1%、「名前は知っているが活動内容はよく知らない」と回答した方は26.5%、「名前は知らないが活動内容はよく知っている」と回答した方は20.9%、「名前も活動内容も知らない」と回答した方は32.5%でした。

最も多かった回答は「名前も活動内容もよく知らない」でした。

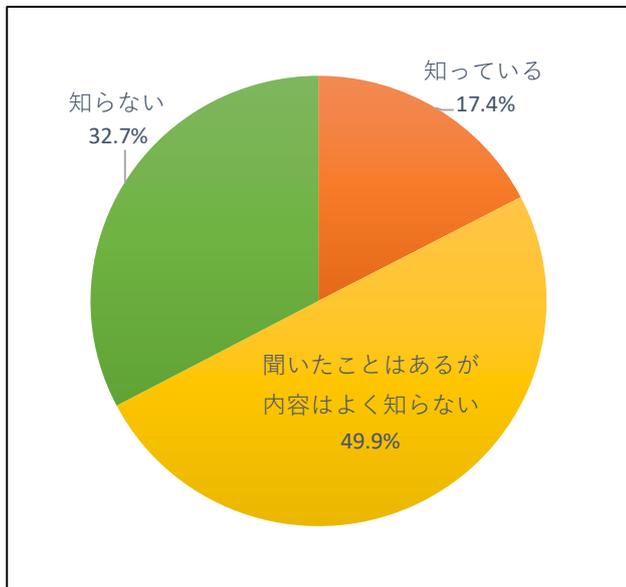
問16 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。(n=734)



「制度内容も含め知っている」と回答した方は28.2%、「言葉だけ聞いたことがある (内容は知らない)」と回答した方は39.9%、「知らない」と回答した方は31.9%でした。

最も多かった回答は「言葉だけ聞いたことがある (内容は知らない)」でした。

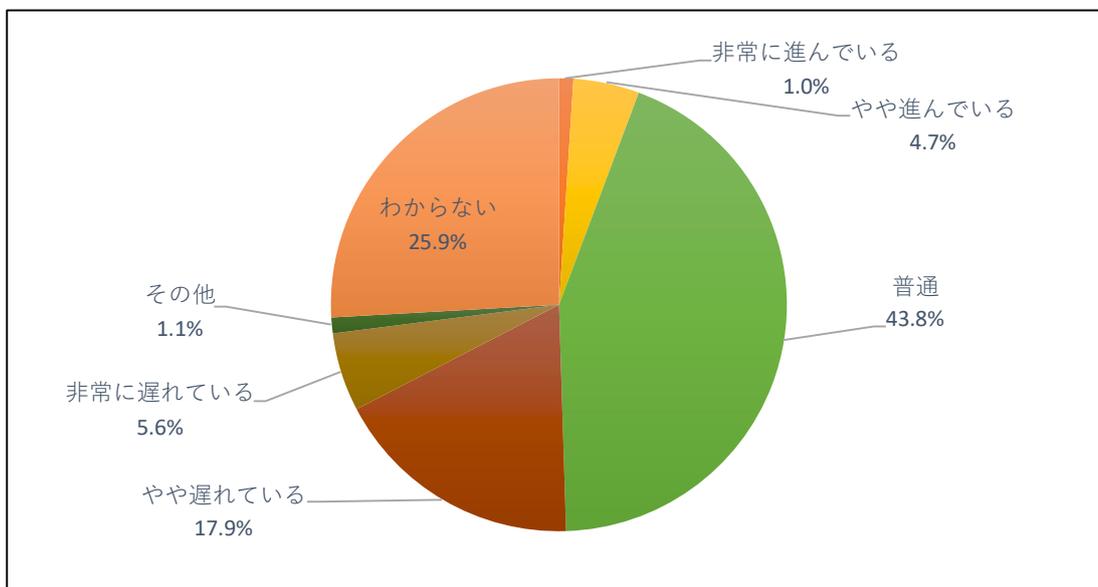
問17 あなたは、「生活困窮者自立支援制度」を知っていますか。(n=793)



「知っている」と回答した方は17.4%、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」と回答した方は49.9%、「知らない」と回答した方は32.7%でした。

最も多かった回答は、「聞いたことはあるが内容はよく知らない」でした。

問18 あなたは、秩父市の現在の福祉 (公的・民間の福祉サービスも含む) について、どのように感じていますか。(n=788)



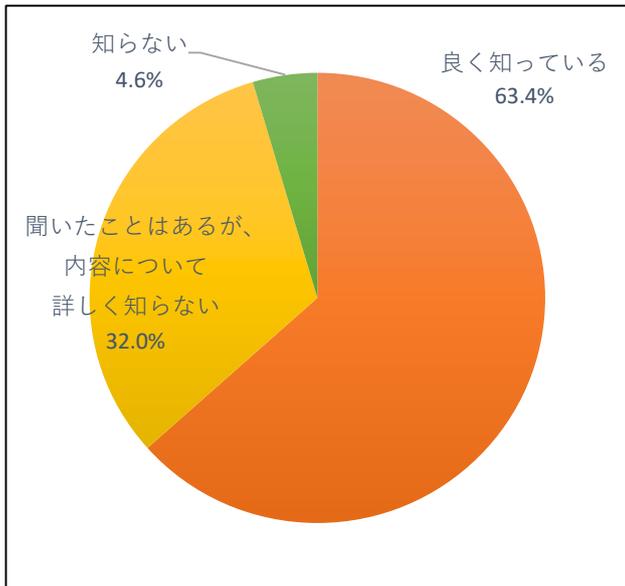
最も多かった回答は「普通」の43.8%でした。

「非常に進んでいる」「やや進んでいる」と回答した方の合計は5.7%、「非常に遅れている」「やや遅れている」と回答した方の合計は23.5%でした。秩父市の現在の福祉はどちらかといえば遅れていると感じている方のほうが多いことがわかります。

その他の回答としては「なにをしているかわからない」「よくやっている」「人口が少ないので仕方ないかもしれないが東京のほうがすすんでいると思う」などがありました。

■ 更年期障害について

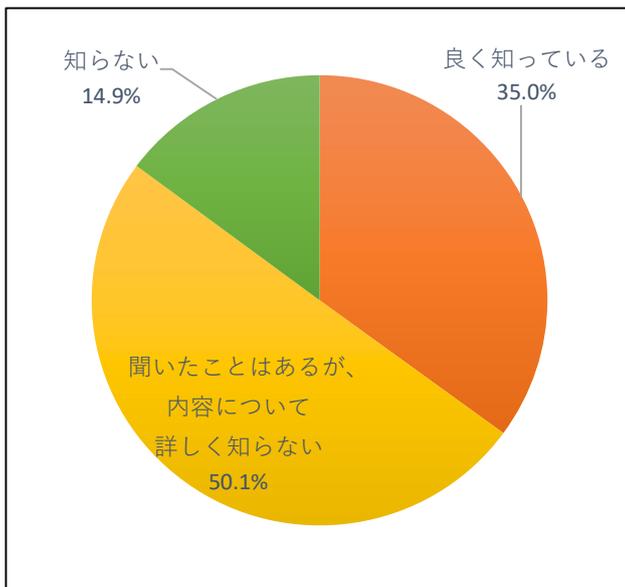
問19 更年期に、女性ホルモンの減少による月経周期の乱れ、自律神経の乱れによって、個人差はありますが不調等が起きることを知っていますか。(n=782)



「良く知っている」と回答した方は63.4%、「聞いたことはあるが、内容について詳しく知らない」と回答した方は32.0%、「知らない」と回答した方は4.6%でした。

最も多かった回答は「良く知っている」でした。

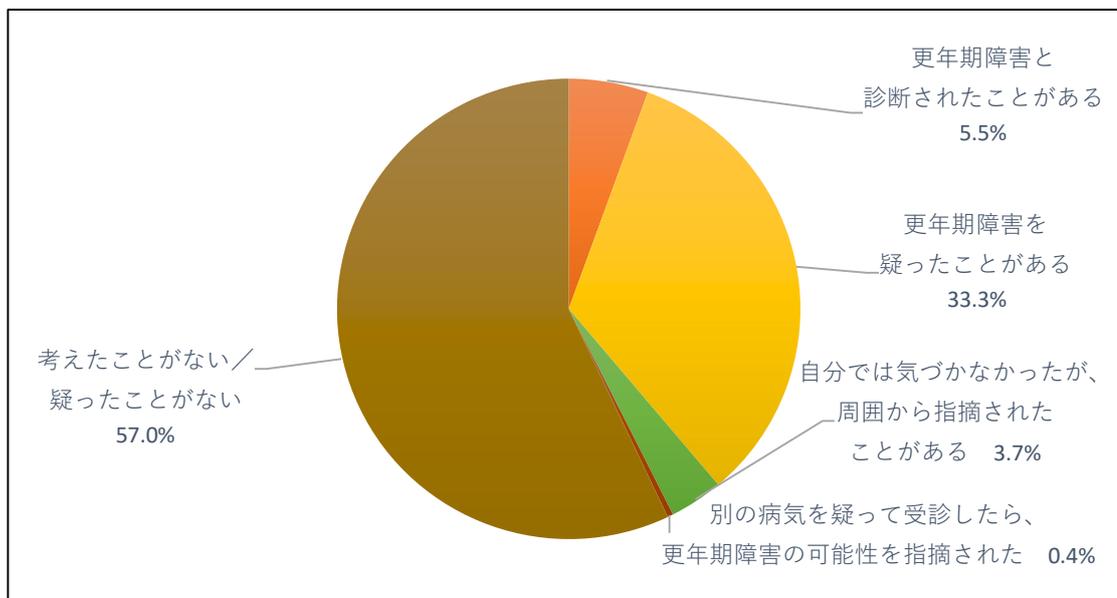
問20 男性にも更年期にまつわる不調があることを知っていますか。(n=794)



「良く知っている」と回答した方は35.0%、「聞いたことはあるが、内容について詳しく知らない」と回答した方は50.1%、「知らない」と回答した方は14.9%でした。

最も多かった回答は「聞いたことはあるが、内容について詳しく知らない」でした。

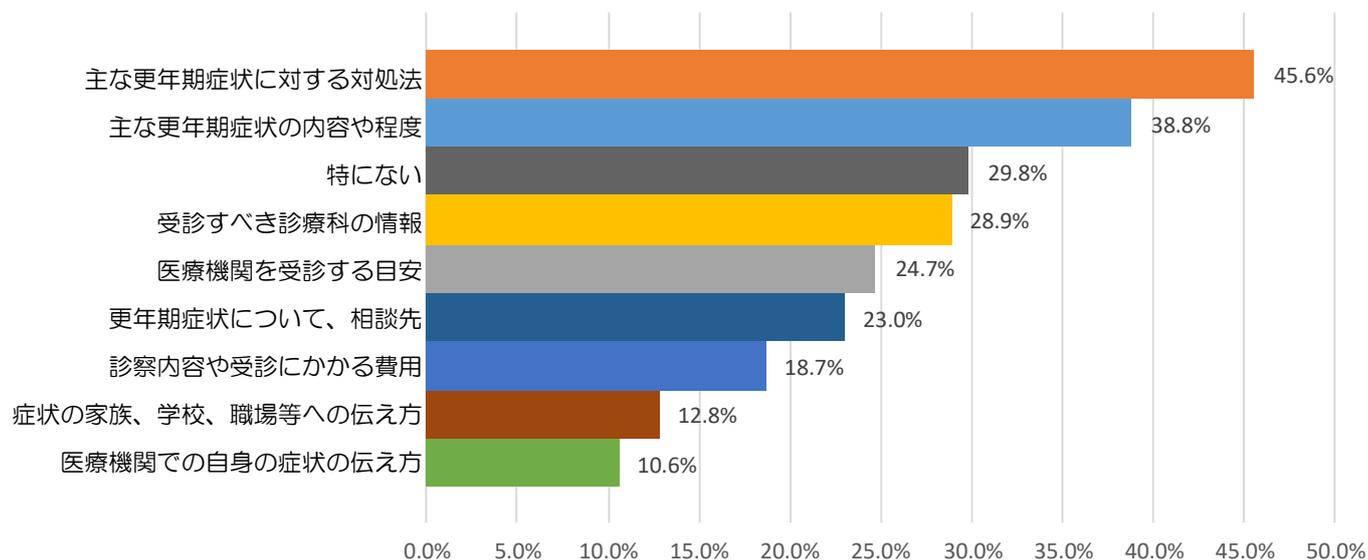
問2 1 あなたは、自分が更年期障害である可能性を考えたことがありますか。(n=775)



「受診により更年期障害と診断されたことがある/診断されている」と回答した方は5.5%、「受診したことがないが、更年期障害を疑ったことがある/疑っている」と回答した方は33.3%、「自分では気づかなかったが、周囲から指摘されたことがある」と回答した方は3.7%、「別の病気を疑って受診したら、更年期障害の可能性を指摘された」と回答した方は0.4%、「考えたことがない/疑ったことはない」と回答した方は57.0%でした。最も多かった回答は、「考えたことがない/疑ったことはない」でした。

問2 2 更年期に入る前にほしい（ほしかった）情報はありますか。

次の中から選んでください。(n=766) (複数回答可)



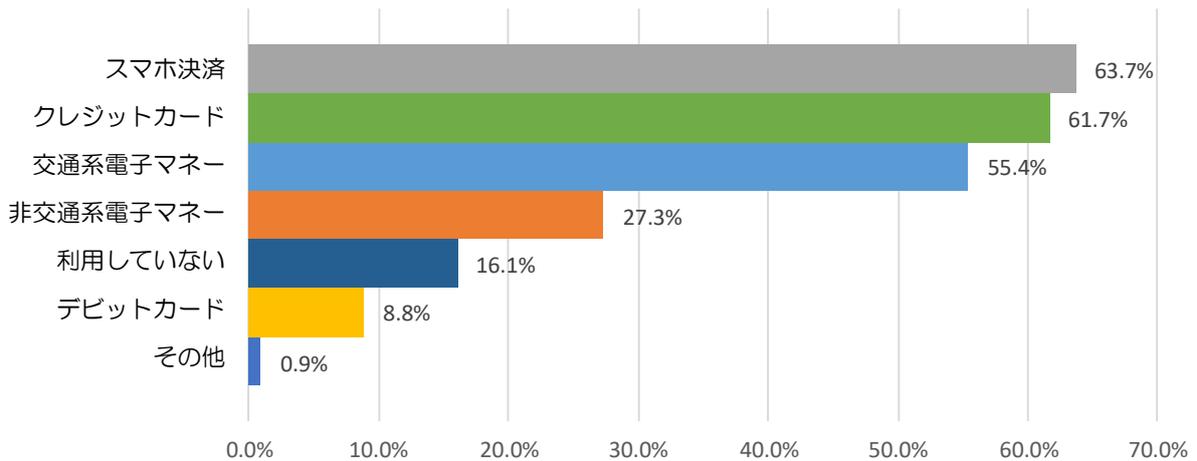
最も多かった回答は、「主な更年期症状に対する対処法」の45.6%、次が「主な更年期症状の内容や程度」の38.8%でした。

最も少なかった回答は、「医療機関（婦人科等）での自身の症状の伝え方」の10.6%、次が「更年期症状について、家族、学校、職場等への伝え方」の12.8%でした。

■ キャッシュレス決済について

問23 あなたが現在利用しているキャッシュレス決済を次の中から選んでください。

(n=785) (複数回答可)



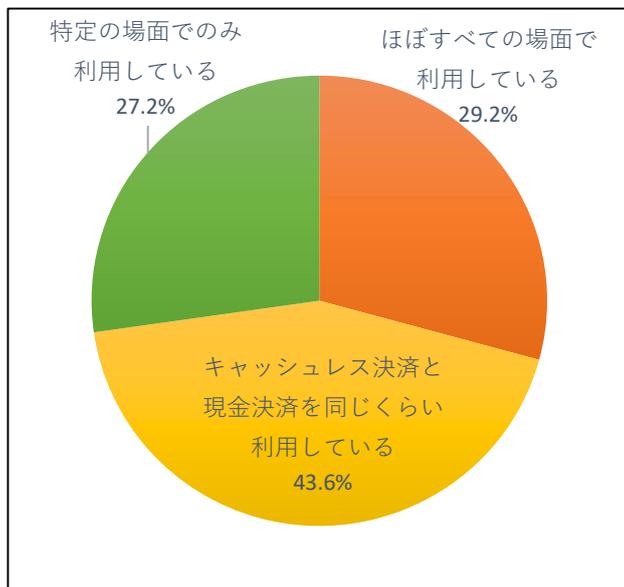
最も多かった回答は、「スマホ決済 (PayPay、LINE Pay、d払い、auPay等)」の63.7%で、次は「クレジットカード」の61.7%でした。

最も少なかった回答は、「その他」という回答を除けば「デビットカード」の8.8%で、次は「キャッシュレス決済は利用していない」の16.1%でした。

「その他」の回答には、「現金がない時 PayPay でベルク、食事ときに支払う」「ベルクペイ」等がありました。

問24 現在、キャッシュレス決済を利用している方にうかがいます。

あなたの現在のキャッシュレス決済利用頻度を教えてください。(n=661)

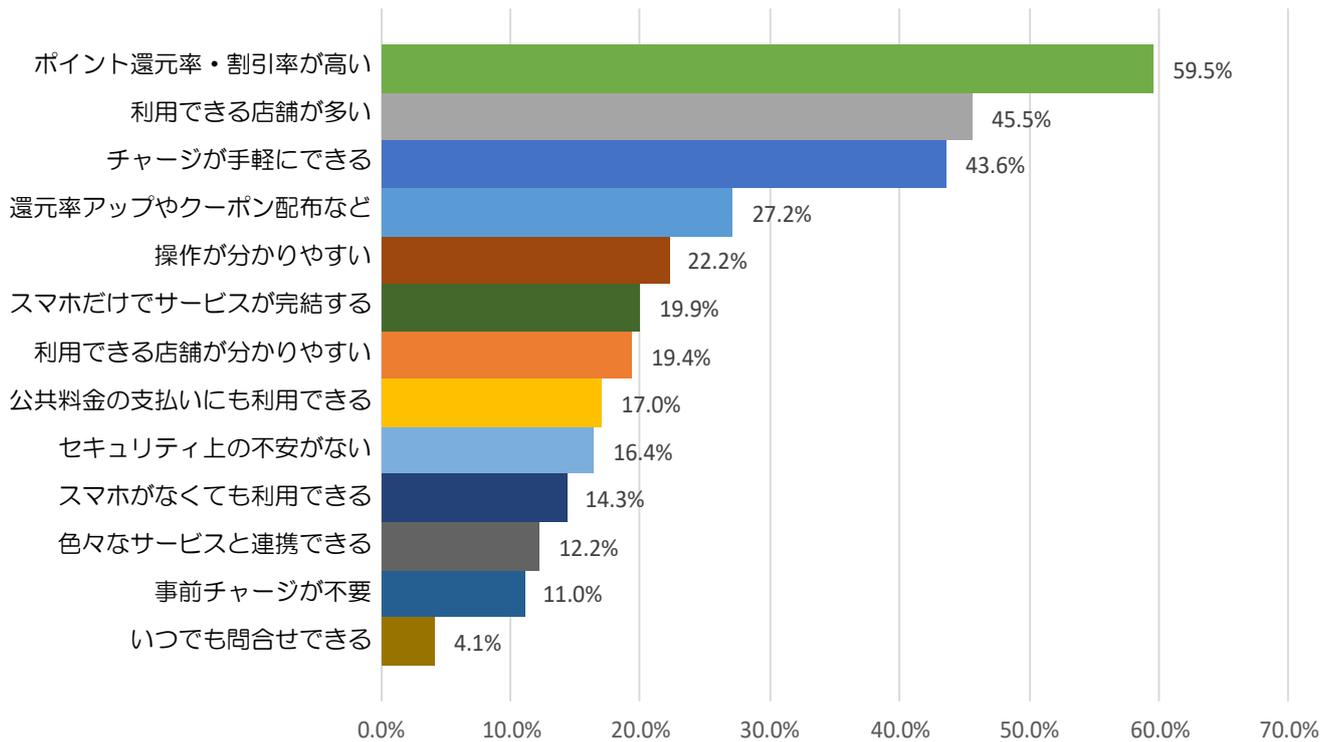


「ほぼすべての場面でキャッシュレス決済を利用している」と回答した方は29.2%、「キャッシュレス決済と現金決済を同じくらい利用している」と回答した方は43.6%、「特定の場面（公共交通機関利用など）でのみキャッシュレス決済を利用している」と回答した方は27.2%でした。

最も多かった回答は、「キャッシュレス決済と現金決済を同じくらい利用している」でした。

問25 あなたがキャッシュレス決済を選ぶ際に重視する項目を次の中から選んでください。

(n=707) (複数回答可)

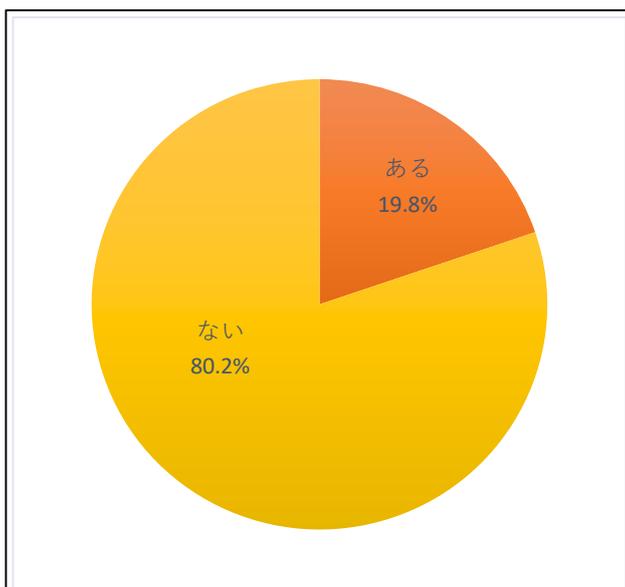


最も多かった回答は、「ポイント還元率・割引率が高い」の59.5%、次が「利用できる店舗が多い」の45.5%でした。

最も少なかった回答は、「いつでも問合せできる」の4.1%、次が「事前のチャージが不要で残高を気にする必要がない」の11.0%でした。

■ デジタル地域通貨について

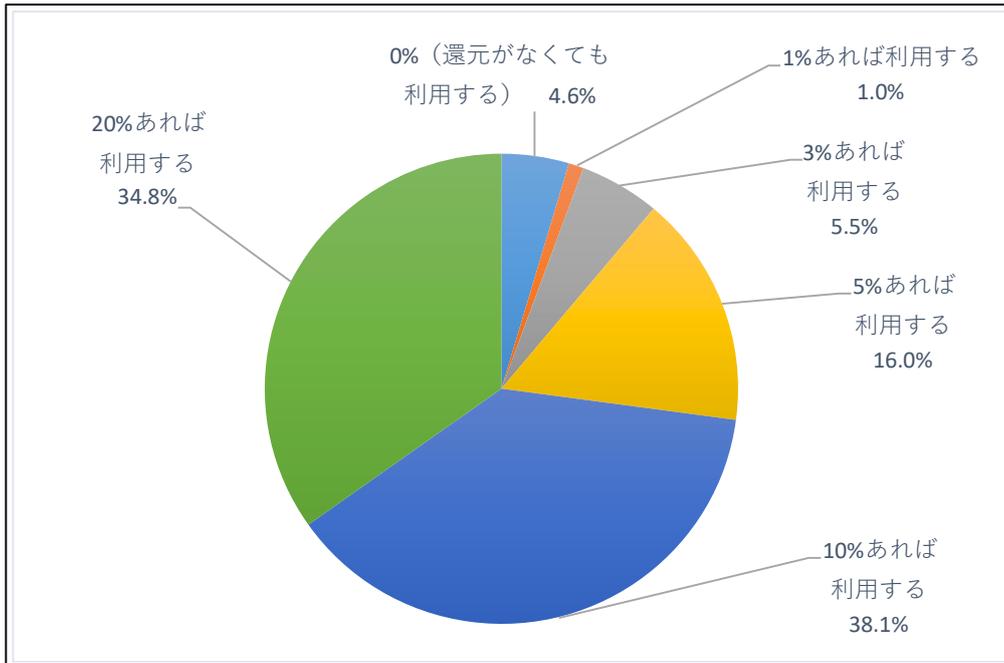
問26 デジタル地域通貨について、これまで何かで見たり聞いたりしたことはありますか。(n=782)



「ある」と回答した方は19.8%、「ない」と回答した方は80.2%でした。

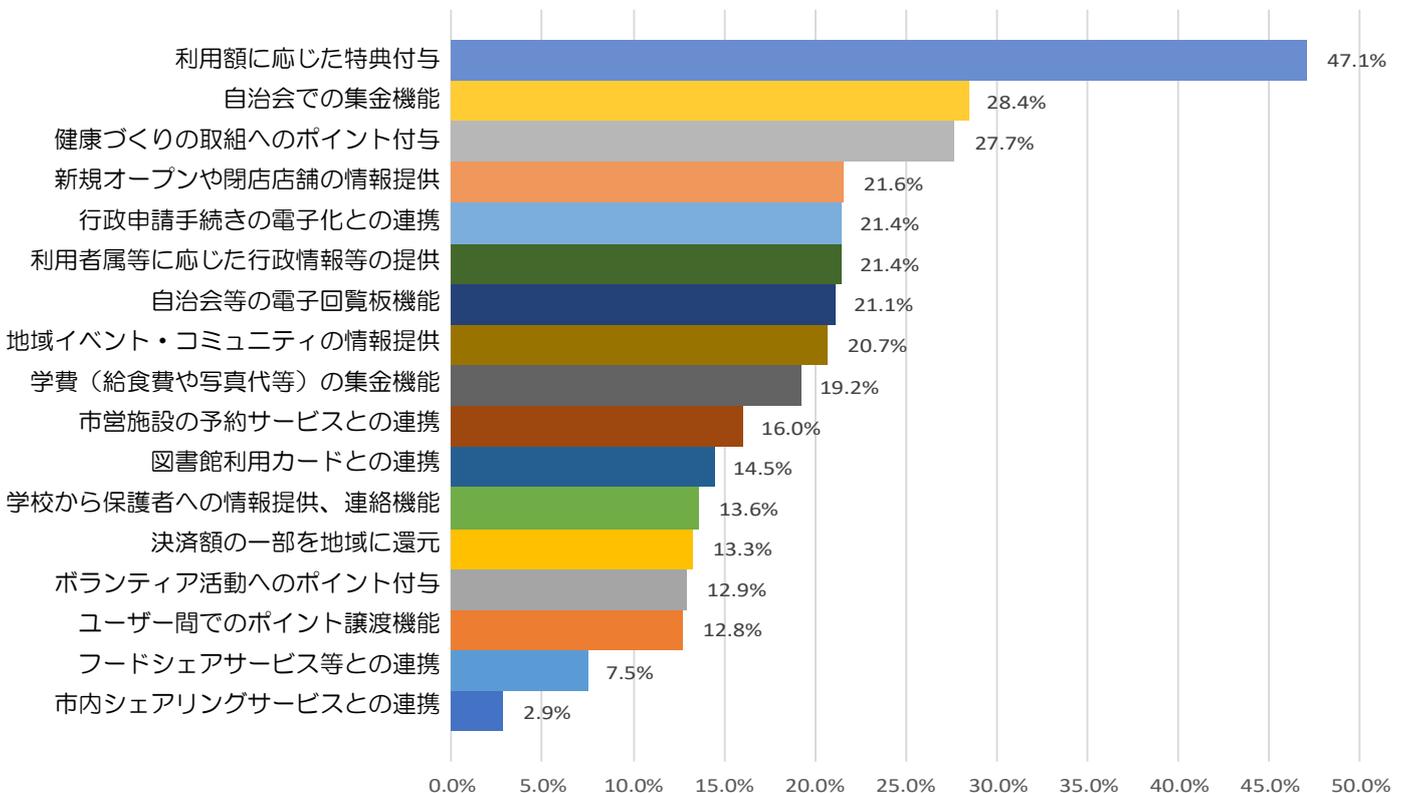
約8割の方がデジタル地域通貨を見たり聞いたりしたことがないことがわかります。

問27 デジタル地域通貨についてどの程度の還元率があれば、あなたはデジタル地域通貨を積極的に利用しようと思いますか。(n=675)



最も多かった回答は、「10%あれば利用する」の38.1%、次が「20%あれば利用する」の34.8%でした。最も少なかった回答は、「1%あれば利用する」の1.0%、次が「0%（還元率がなくても利用する）」の4.6%でした。

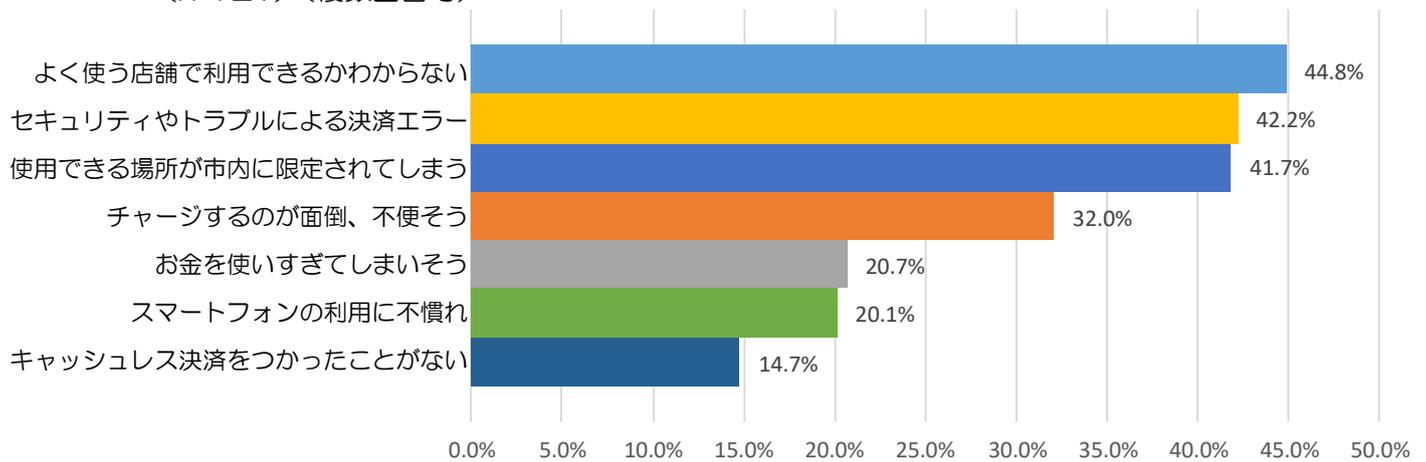
問28 デジタル地域通貨アプリについて、あったら良いと思うサービス・機能を次の中から選んでください。(n=588) (複数回答可)



最も多かった回答は、「利用額に応じた特典付与」の47.1%、次が「自治会での集金機能」の28.4%でした。最も少なかった回答は、「市内シェアリングサービス（シェアサイクル等）との連携」の2.9%、次が「フードシェアサービス等との連携」の7.5%でした。

問29 デジタル地域通貨について、あなたが懸念・心配に感じることを次の中から選んでください。

(n=721) (複数回答可)



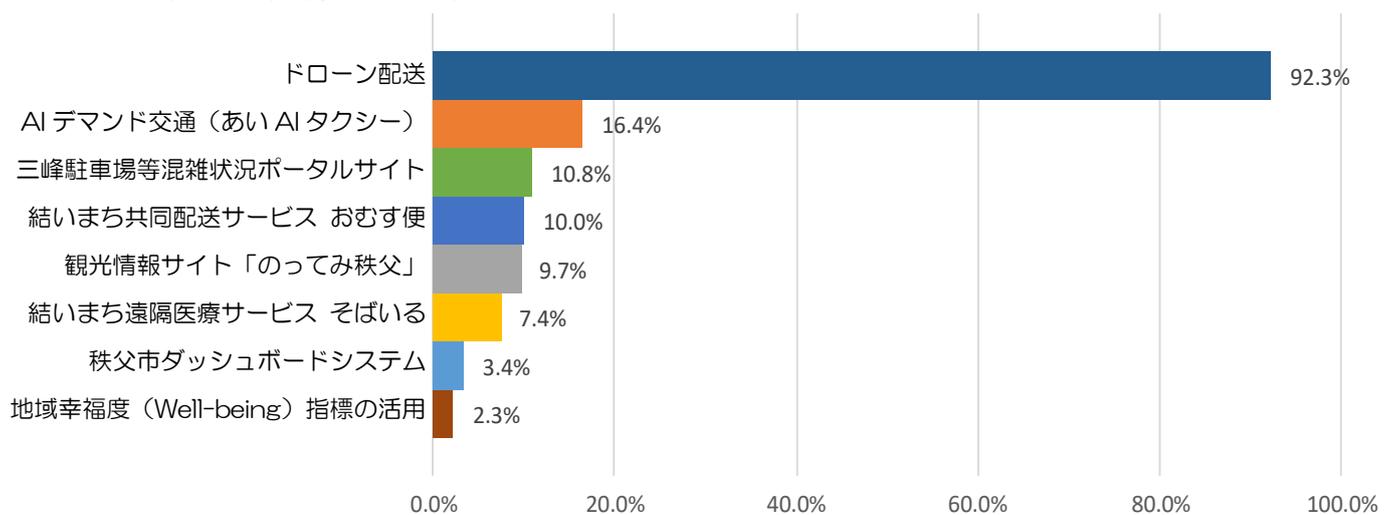
最も多かった回答は、「普段よく使う店舗で利用できるかわからない」の44.8%、次が「情報セキュリティやシステムトラブルによる決済エラー」の42.2%でした。

最も少なかった回答は、「これまでキャッシュレス決済をつかったことがない」の14.7%、次が「スマートフォンの利用に不慣れ」の20.1%でした。

■ 自動運転等先端技術について

問30 次のうち、あなたが聞いたことのある取り組みを次の中から選んでください。

(n=621) (複数回答可)

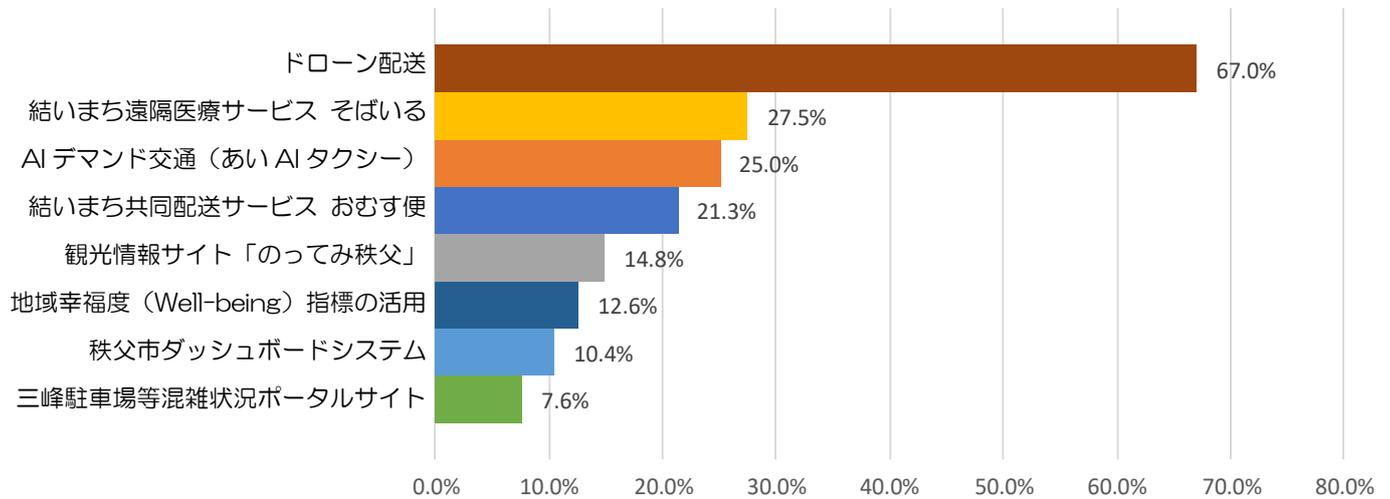


最も多かった回答は、「ドローン配送」の92.3%、次が「AI デマンド交通 (あい AI タクシー)」の16.4%でした。

最も少なかった回答は、「地域幸福度 (Well-being) 指標の活用」の2.3%、次が「秩父市ダッシュボードシステム」の3.4%でした。

問3 1 あなたが特に関心のある取り組みを次の中から選んでください。

(n=539) (複数回答可)



最も多かった回答は、「ドローン配送」の67.0%、次が「山間地域における「結いまち遠隔医療サービス そばいる」」の27.5%でした。

最も少なかった回答は、「三峰駐車場等混雑状況ポータルウェブサイト (VACAN Pages)」の7.6%、次が「秩父市ダッシュボードシステム」の10.4%でした。

問3 2 問3 1 で回答した取り組みについて、なぜ関心があるのか教えてください。

(※意見の末尾に、記入者の問31 の回答を記載しています)

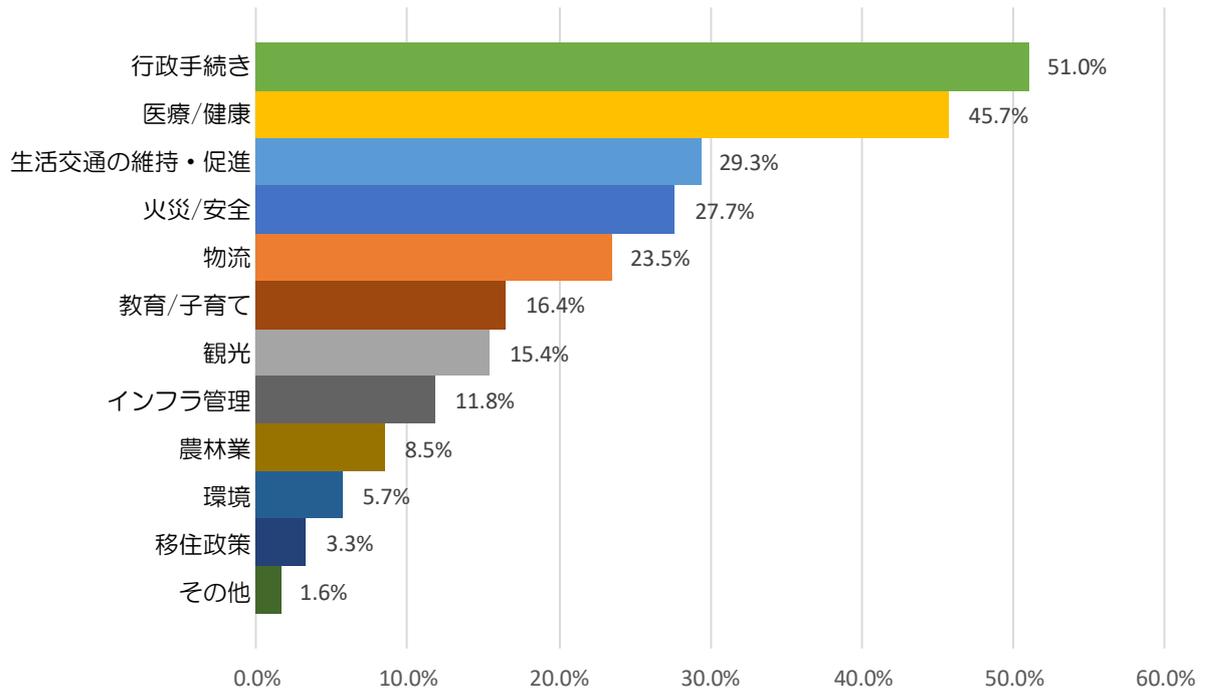
(参考：問3 1 選択肢)

1. ドローン配送
2. 秩父市ダッシュボードシステム
3. AI デマンド交通 (あい AI タクシー)
4. 観光情報サイト「のってみ秩父」
5. 山間地域における「結いまち遠隔医療サービス そばいる」
6. 山間地域における「結いまち共同配送サービス おむす便」
7. 三峰駐車場等混雑状況ポータルウェブサイト (VACAN Pages)
8. 地域幸福度 (Well-being) 指標の活用

- ・将来的に運転手不足への対策になるのではないかと。 (回答 1,5,6)
- ・秩父市は平野部から山間部まで幅広い地域が含まれています。山間部に住んでいる人にも、一般の人と同じような医療や配送サービスが受けられたらいいなと思ったからです。 (回答 1,5,6)
- ・自分たちの生活に身近であるため。 (回答 1,2,3)
- ・高齢者が多いから。 (回答 5,6,8)
- ・山間地域の連絡手段に力を入れていると感じたため。 (回答 1,5,6)
- ・ドローン自体に興味がある為。 (回答 1,4)
- ・ドローンで配送が主流になれば人件費も浮くのでは？ 山間部等への配送も簡単になる。 (回答 1)
- ・今後の高齢化を考えた時、食料品を含め、物資の調達に不安を感じるため。 (回答 1,3,6)

(※上記以外にも多くのご意見をいただきました。全ての意見は、別紙「自由記述 問3 2」に掲載しています。)

問33 あなたが先端技術の活用やデジタル化によって便利になってほしいと思う分野を次の中から選んでください。(n=669) (複数回答可)



最も多かった回答は、「行政手続き」の51.0%、次は「医療/健康」の45.7%でした。

最も少なかった回答は、「その他」を除けば「移住政策」の3.3%、次は「環境」の5.7%でした。

「その他」の回答としては、「高齢者の為、自動車運転免許返納後の生活。」「有害鳥獣対策など→鹿、イノシシ、野ウサギ等」等がありました。

問34 問33の項目の中で、あなたが特に関心のあるものについて、どのような点に関心があるかなどをご自由にお書きください。

- ・オンラインで診断。
- ・秩父市で利用できる子育て情報を集約したアプリがあったらいいと思います。子供の年齢がバラバラで予防接種のタイミングをのがしてしまっていたことがありました。他社の既存のアプリでも予防接種のタイミングをお知らせしてくれるものはありますが、秩父市に特化した内容で地元で予防接種を受けられる病院、定期検診(新生児検診、3歳児検診など)の日程、持ち物、子育て相談を行っている時間・場所などをトータルで知ることができるアプリがあったら嬉しいです。24時間AIチャットで親の悩みや子育ての悩みを聞いてくれるサービスもあったら嬉しいです。
- ・行政手続き。デジタル化による市役所等の時間の待ち時間の短縮や、受付時間の拡大。
- ・教育と子育て。教育に必要な情報をもっと知りたい。高校入学資金制度など詳しく知りたい。
- ・行政の手続きについて、よりオンラインで完了すればいいと思う。
- ・市役所へ行かなくては行えない手続き等がスマホで完結すればとても楽になる。
- ・公共交通機関の維持には人材確保の面からも不安がある。特に秩父のような山間地域では、高齢者でも自家用車が無いと外出、物資調達が難しい…等の不安に対する施策展開に関心があります。
- ・観光での混雑状況がわかるのは便利。

(※上記以外にも多くのご意見をいただきました。全ての意見は、別紙「自由記述 問34」に掲載しています。)

問35 秩父市のまちづくりの満足度と重要度

市の取り組み項目（質問事項）

1	労働環境の充実	12	市立病院の充実	23	特色ある教育の実施	34	安心安全な市民生活
2	雇用の促進	13	医療保険・年金の運営	24	家庭・地域の教育力の向上	35	市民協働と情報共有
3	創業の支援	14	社会福祉の充実	25	生涯学習の充実	36	広域水道との連携
4	企業立地の推進	15	高齢者福祉の充実	26	歴史文化の保存・活用	37	污水处理施設の整備
5	商工業事業者の支援	16	障がい者福祉の充実	27	芸術文化・スポーツの振興	38	道路交通網等の整備
6	中心市街地の活性化	17	市民の健康支援	28	自然環境保全活動の推進	39	まちなみ・住環境の整備
7	観光誘客の推進	18	健康な長寿社会	29	地球温暖化対策の推進	40	地方創生の推進
8	観光産業の育成	19	子育て支援体制の推進	30	ごみ対策の推進	41	広域連携（定住自立圏の推進）
9	農業水産業の育成支援	20	子育て支援環境の充実	31	生活環境保全対策の推進	42	行政のデジタル化
10	森林・林業・木材産業の育成 と森林保全	21	教育環境の充実	32	衛生対策の推進	43	行政運営
11	医療体制の整備	22	教育内容の充実	33	防災力・防犯対策の強化	44	健全な財政運営・FMの推進

1～10「産業経済」分野、11～18「医療・福祉・保健」分野、19～27「子育て・教育」分野

28～32「環境」分野、33～39「社会基盤」分野、40～42「総合」分野、43～44「行財政運営」分野

令和3年度から、第2次秩父市総合振興計画の後期基本計画期間となっています。上記の市の取り組み項目は後期基本計画に基づいています。

また次ページ以降は、前回調査である令和4年度市民意識調査の結果との比較を掲載します。

令和6年度満足度		
順位	取り組み項目	ポイント
1	観光誘客の推進	3.88
2	歴史文化の保存・活用	3.77
3	汚水処理施設の整備	3.69
4	安心安全な市民生活	3.66
5	広域水道との連携	3.64
6	ごみ対策の推進	3.64
7	観光産業の育成	3.63
8	芸術文化・スポーツの振興	3.58
9	自然環境保全活動の推進	3.56
10	健康な長寿社会	3.54
11	まちなみ・住環境の整備	3.54
12	防災力・防犯対策の強化	3.53
13	市民協働と情報共有	3.52
14	衛生対策の推進	3.50
15	生活環境保全対策の推進	3.49
16	教育環境の充実	3.49
17	生涯学習の充実	3.48
18	市民の健康支援	3.46
19	教育内容の充実	3.46
20	子育て支援環境の充実	3.44
21	家庭・地域の教育力の向上	3.42
22	中心市街地の活性化	3.40
23	障がい者福祉の充実	3.39
24	広域連携（定住自立圏の推進）	3.39
25	健全な財政運営・FMの推進	3.39
26	高齢者福祉の充実	3.38
27	地方創生の推進	3.38
28	道路交通網等の整備	3.37
29	子育て支援体制の推進	3.37
30	社会福祉の充実	3.36
31	特色ある教育の実施	3.34
32	行政運営	3.32
33	行政のデジタル化	3.27
34	地球温暖化対策の推進	3.27
35	商工業事業者の支援	3.26
36	森林・林業・木材産業の育成と森林保全	3.25
37	農業水産業の育成支援	3.21
38	創業の支援	3.21
39	労働環境の充実	3.10
40	医療保険・年金の運営	3.10
41	雇用の促進	3.07
42	企業立地の推進	3.07
43	医療体制の整備	2.90
44	市立病院の充実	2.84
全体平均		3.40

令和4年度満足度		
順位	取り組み項目	ポイント
1	観光誘客の推進	3.93
2	歴史文化の保存・活用	3.81
3	安心安全な市民生活	3.74
4	汚水処理施設の整備	3.72
5	広域水道との連携	3.72
6	ごみ対策の推進	3.72
7	観光産業の育成	3.65
8	健康な長寿社会	3.65
9	市民協働と情報共有	3.63
10	芸術文化・スポーツの振興	3.63
11	防災力・防犯対策の強化	3.62
12	まちなみ・住環境の整備	3.58
13	自然環境保全活動の推進	3.56
14	市民の健康支援	3.55
15	衛生対策の推進	3.54
16	子育て支援環境の充実	3.50
17	子育て支援体制の推進	3.50
18	生涯学習の充実	3.49
19	教育環境の充実	3.47
20	障がい者福祉の充実	3.45
21	家庭・地域の教育力の向上	3.44
22	広域連携（定住自立圏の推進）	3.44
23	高齢者福祉の充実	3.42
24	生活環境保全対策の推進	3.42
25	教育内容の充実	3.41
26	地方創生の推進	3.40
27	中心市街地の活性化	3.38
28	道路交通網等の整備	3.37
29	健全な財政運営・FMの推進	3.35
30	特色ある教育の実施	3.31
31	商工業事業者の支援	3.30
32	社会福祉の充実	3.29
33	創業の支援	3.29
34	農業水産業の育成支援	3.26
35	行政運営	3.23
36	地球温暖化対策の推進	3.23
37	森林・林業・木材産業の育成と森林保全	3.22
38	行政のデジタル化	3.17
39	医療保険・年金の運営	3.11
40	企業立地の推進	3.09
41	労働環境の充実	3.03
42	雇用の促進	3.00
43	医療体制の整備	2.93
44	市立病院の充実	2.92
全体平均		3.42

上位4項目については、ほとんど変動はなく、「汚水処理施設の整備」（4位→3位）と「安心安全な市民生活」（3位→4位）が入れ替わっただけでした。

下位4項目については「労働環境の充実」（41位→39位）が順位を上げ、「企業立地の推進」（40位→42位）が順位が下がる結果になりました。

令和6年度重要度		
順位	取り組み項目	ポイント
1	医療体制の整備	5.53
2	市立病院の充実	5.45
3	雇用の促進	5.31
4	労働環境の充実	5.26
5	医療保険・年金の運営	5.19
6	子育て支援体制の推進	5.13
7	防災力・防犯対策の強化	5.11
8	子育て支援環境の充実	5.10
9	高齢者福祉の充実	5.08
10	ごみ対策の推進	5.02
11	障がい者福祉の充実	4.99
12	教育環境の充実	4.99
13	教育内容の充実	4.99
14	道路交通網等の整備	4.98
15	地球温暖化対策の推進	4.95
16	企業立地の推進	4.94
17	森林・林業・木材産業の育成と森林保全	4.92
18	社会福祉の充実	4.92
19	中心市街地の活性化	4.89
20	安心安全な市民生活	4.88
21	生活環境保全対策の推進	4.88
22	污水处理施設の整備	4.85
23	観光誘客の推進	4.81
24	市民の健康支援	4.81
25	創業の支援	4.79
26	衛生対策の推進	4.79
27	農業水産業の育成支援	4.79
28	広域水道との連携	4.78
29	まちなみ・住環境の整備	4.76
30	自然環境保全活動の推進	4.75
31	健康な長寿社会	4.71
32	歴史文化の保存・活用	4.67
33	特色ある教育の実施	4.66
34	商工業事業者の支援	4.65
35	地方創生の推進	4.65
36	健全な財政運営・FMの推進	4.60
37	観光産業の育成	4.58
38	行政運営	4.58
39	行政のデジタル化	4.54
40	芸術文化・スポーツの振興	4.47
41	広域連携（定住自立圏の推進）	4.47
42	生涯学習の充実	4.45
43	市民協働と情報共有	4.44
44	家庭・地域の教育力の向上	4.44
全体平均		4.86

令和4年度重要度		
順位	取り組み項目	ポイント
1	医療体制の整備	5.46
2	市立病院の充実	5.34
3	雇用の促進	5.34
4	労働環境の充実	5.28
5	子育て支援体制の推進	5.19
6	医療保険・年金の運営	5.15
7	子育て支援環境の充実	5.15
8	防災力・防犯対策の強化	5.13
9	教育環境の充実	5.07
10	教育内容の充実	5.06
11	ごみ対策の推進	5.05
12	道路交通網等の整備	5.04
13	地球温暖化対策の推進	5.03
14	高齢者福祉の充実	4.99
15	企業立地の推進	4.98
16	安心安全な市民生活	4.96
17	障がい者福祉の充実	4.94
18	社会福祉の充実	4.94
19	森林・林業・木材産業の育成と森林保全	4.92
20	市民の健康支援	4.91
21	中心市街地の活性化	4.91
22	生活環境保全対策の推進	4.91
23	污水处理施設の整備	4.89
24	衛生対策の推進	4.88
25	観光誘客の推進	4.88
26	広域水道との連携	4.87
27	自然環境保全活動の推進	4.81
28	創業の支援	4.80
29	まちなみ・住環境の整備	4.80
30	農業水産業の育成支援	4.80
31	行政運営	4.76
32	健康な長寿社会	4.76
33	行政のデジタル化	4.73
34	商工業事業者の支援	4.69
35	健全な財政運営・FMの推進	4.69
36	歴史文化の保存・活用	4.65
37	特色ある教育の実施	4.65
38	観光産業の育成	4.64
39	地方創生の推進	4.63
40	市民協働と情報共有	4.50
41	生涯学習の充実	4.50
42	広域連携（定住自立圏の推進）	4.49
43	芸術文化・スポーツの振興	4.45
44	家庭・地域の教育力の向上	4.44
全体平均		4.90

上位4項目については、順位に変動がありませんでした。多くの方が、医療関係と雇用・労働環境について重要だと考えていることがわかります。特に重要度の全体平均は下がっていましたが、医療関係についてはポイントが向上していました。医療の重要度が特に高まっていることがわかりました。

下位4項目については、「芸術文化・スポーツの振興」（43位→40位）が順位を上げ、「市民共同と情報共有」（40位→43位）の順位が下がる結果となりました。

令和6年度満足度

順位	取り組み項目	ポイント	R4 ポイント
1	観光誘客の推進	3.88	3.93
2	歴史文化の保存・活用	3.77	3.81
3	汚水処理施設の整備	3.69	3.72
4	安心安全な市民生活	3.66	3.74
5	広域水道との連携	3.64	3.72
6	ごみ対策の推進	3.64	3.72
7	観光産業の育成	3.63	3.65
8	芸術文化・スポーツの振興	3.58	3.63
9	自然環境保全活動の推進	3.56	3.56
10	健康な長寿社会	3.54	3.65
11	まちなみ・住環境の整備	3.54	3.58
12	防災力・防犯対策の強化	3.53	3.62
13	市民協働と情報共有	3.52	3.63
14	衛生対策の推進	3.50	3.54
15	生活環境保全対策の推進	3.49	3.42
16	教育環境の充実	3.49	3.47
17	生涯学習の充実	3.48	3.49
18	市民の健康支援	3.46	3.55
19	教育内容の充実	3.46	3.41
20	子育て支援環境の充実	3.44	3.50
21	家庭・地域の教育力の向上	3.42	3.44
22	中心市街地の活性化	3.40	3.38
23	障がい者福祉の充実	3.39	3.45
24	広域連携（定住自立圏の推進）	3.39	3.44
25	健全な財政運営・FMの推進	3.39	3.35
26	高齢者福祉の充実	3.38	3.42
27	地方創生の推進	3.38	3.40
28	道路交通網等の整備	3.37	3.37
29	子育て支援体制の推進	3.37	3.50
30	社会福祉の充実	3.36	3.29
31	特色ある教育の実施	3.34	3.31
32	行政運営	3.32	3.23
33	行政のデジタル化	3.27	3.17
34	地球温暖化対策の推進	3.27	3.23
35	商工業事業者の支援	3.26	3.30
36	森林・林業・木材産業の育成と森林保全	3.25	3.22
37	農業水産業の育成支援	3.21	3.26
38	創業の支援	3.21	3.29
39	労働環境の充実	3.10	3.03
40	医療保険・年金の運営	3.10	3.11
41	雇用の促進	3.07	3.00
42	企業立地の推進	3.07	3.09
43	医療体制の整備	2.90	2.93
44	市立病院の充実	2.84	2.92
全体平均		3.40	3.42

令和6年度重要度

順位	取り組み項目	ポイント	R4 ポイント
1	医療体制の整備	5.53	5.46
2	市立病院の充実	5.45	5.34
3	雇用の促進	5.31	5.34
4	労働環境の充実	5.26	5.28
5	医療保険・年金の運営	5.19	5.15
6	子育て支援体制の推進	5.13	5.19
7	防災力・防犯対策の強化	5.11	5.13
8	子育て支援環境の充実	5.10	5.15
9	高齢者福祉の充実	5.08	4.99
10	ごみ対策の推進	5.02	5.05
11	障がい者福祉の充実	4.99	4.94
12	教育環境の充実	4.99	5.07
13	教育内容の充実	4.99	5.06
14	道路交通網等の整備	4.98	5.04
15	地球温暖化対策の推進	4.95	5.03
16	企業立地の推進	4.94	4.98
17	森林・林業・木材産業の育成と森林保全	4.92	4.92
18	社会福祉の充実	4.92	4.94
19	中心市街地の活性化	4.89	4.91
20	安心安全な市民生活	4.88	4.96
21	生活環境保全対策の推進	4.88	4.91
22	汚水処理施設の整備	4.85	4.89
23	観光誘客の推進	4.81	4.88
24	市民の健康支援	4.81	4.91
25	創業の支援	4.79	4.80
26	衛生対策の推進	4.79	4.88
27	農業水産業の育成支援	4.79	4.80
28	広域水道との連携	4.78	4.87
29	まちなみ・住環境の整備	4.76	4.80
30	自然環境保全活動の推進	4.75	4.81
31	健康な長寿社会	4.71	4.76
32	歴史文化の保存・活用	4.67	4.65
33	特色ある教育の実施	4.66	4.65
34	商工業事業者の支援	4.65	4.69
35	地方創生の推進	4.65	4.63
36	健全な財政運営・FMの推進	4.60	4.69
37	観光産業の育成	4.58	4.64
38	行政運営	4.58	4.76
39	行政のデジタル化	4.54	4.73
40	芸術文化・スポーツの振興	4.47	4.45
41	広域連携（定住自立圏の推進）	4.47	4.49
42	生涯学習の充実	4.45	4.50
43	市民協働と情報共有	4.44	4.50
44	家庭・地域の教育力の向上	4.44	4.44
全体平均		4.86	4.90

満足度の変化が大きかったのは、29位「子育て支援体制の推進」(-0.13)、13位「市民協働と情報共有」(-0.11)、10位「健康な長寿社会」(-0.11)、33位「行政のデジタル化」(+0.10)でした。

重要度の変化が大きかったのは、39位「行政のデジタル化」(-0.19)、38位「行政運営」(-0.18)、2位「市立病院の充実」(+0.11)、24位「市民の健康支援」(-0.1)でした。

【満足度・重要度のクロス分析】

満足度を縦軸、重要度を横軸にとり、クロス分析を行いました。ポイントについては、評価点ごとに回答数をかけ、その合計を回答実数で割って求めています。

皆さんに回答していただいた満足度・重要度の高低により、4つのゾーンに区分し、市民意識の傾向と今後の施策の取り組みについて整理しました。

満足度 高	満足度 高
重要度 低	重要度 高
抑制ゾーン	維持ゾーン
満足度 低	満足度 低
重要度 低	重要度 高
成果向上ゾーン	重点化ゾーン

■維持ゾーン

市民の満足度を維持しながら、より効率的な事務事業の執行が求められる施策。

■抑制ゾーン

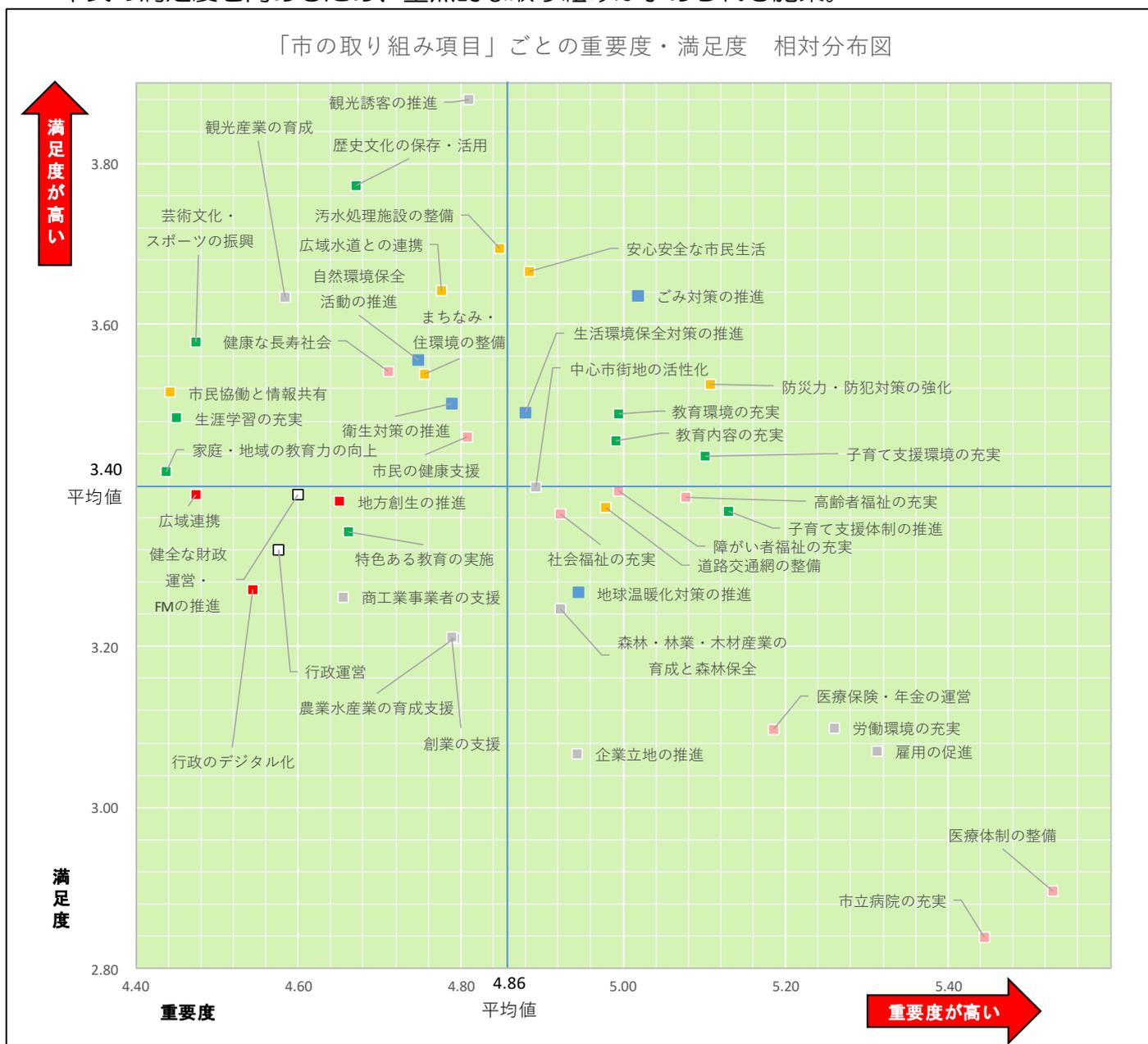
市民の重要度を踏まえた満足度の確保に向けて、事務事業の改善（費用対効果の見直しなど）が求められる施策。

■成果向上ゾーン

市民の満足度、重要度を踏まえて、事務事業の充実や施策の見直しが求められる施策。

■重点化ゾーン

市民の満足度を高めるため、重点的な取り組みが求められる施策。

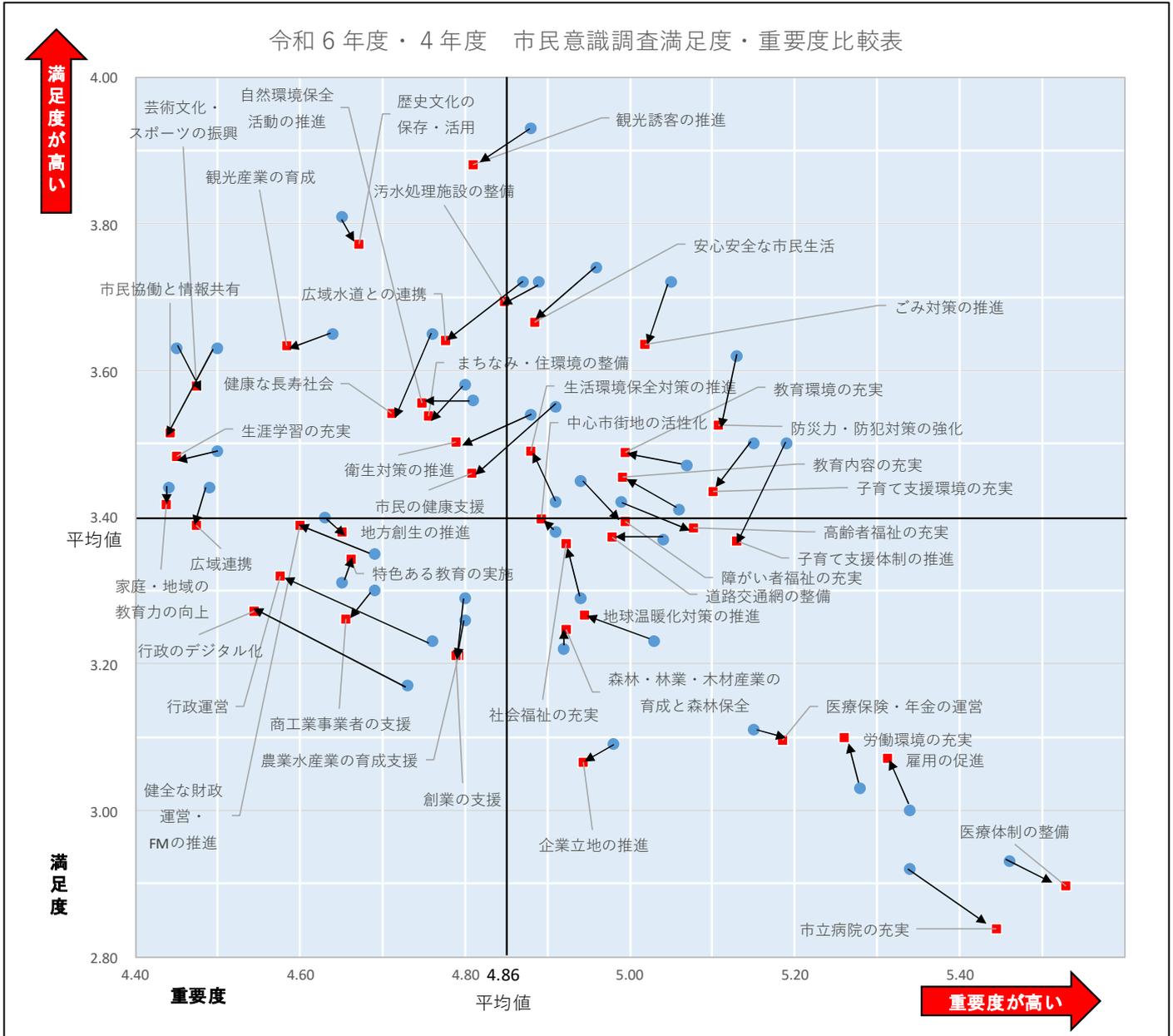




令和4年度



令和6年度



上図は、令和4年度に行った調査結果と令和6年度の調査結果を比較したものです。矢印が長いものほど、変化が大きいことを示しています。

■人口減少対策に関するご意見

- 観光地として最近若い観光客がたくさん秩父を訪れてくれて良いことだと思いますが、遊びに来る場所だけでなく移住してみたい場所にするためには、出産がしやすい環境が大事なのかと思います。産婦人科病院がもう少し増えてほしいと思います。
- 企業誘致による人口の流入。子育て支援の更なる充実。
- 都心部から企業を誘致して、秩父市に社員が住んでもらうようにしてはいかがでしょう。
- 人口を保つためには、就労環境の充実が欠かせないと思います。生活支援等、ご配慮頂いてますが、働き先が充実（企業の誘致等）しなければ人口減少に歯止めをかけるは難しいと思います。
- 子育て支援を強化してほしい。
- 人口減少の最重要課題として、若い女性をターゲットに、女性に人気の高い企業を誘致すると集客力に大きな影響を与えると思われる。希望としては、無印良品・GU・3coins等。現に、これらの店舗が見たいので、わざわざ入っているモールを探して遠くに出かけている。若い女性は特に、観光や買い物にしても、インスタ映えなど発信力もあり、好みの企業があれば多少遠くても買いに行きたくなるので、まずは足を運んでもらって、その上で地元の商品なども見てもらうようにした方が良いと思う。また、医療に関して、地域医療の充実が難しいのは分かるが、安心感があるからこそ、その土地に住みたいと思うのではないだろうか？ 是非、医療においても安心できる基幹病院をお願いしたい。

■これからのまちづくりに関するご意見

- 場所にとらわれずリモートワークで仕事ができるような求人案件があると嬉しいです。どこに住んでいても、子供がいても、自分の成長とキャリアを諦めないような仕組みづくりがあればいいなと思います。
- 税金が低い社会づくりを希望。
- PayPay を使って、割引サービスを実施してほしい。
- 長年、産婦人科が1件しかないのは終わっている。子どもが遊べる施設を小規模でもいいのもっともっと増やして欲しい。
- 自然豊かな町であるが、自然を利用した魅力的な施設がない。子供を遊ばせる施設、場所がない。羊山公園などは、全体的に管理されておらず、わんぱく広場で遊ばせたくても、汚くて躊躇する。芝生は、雑草だらけであり、ランチする気もうせる。遊歩道は、苔が生え滑るため高齢の親は、連れて行くのに考えてしまう。管理している雰囲気を感じないです。30年前はもっと綺麗だったと映像で見ました。今は、くらべものにならないくらい、色々な草木の手入れもされており驚きました。現在は、どうせ人はそんなに来ないから、手入れはこんなもんだろと思っているのだろうと感じる場所ですね。このままでは、人はますます訪れなくなると思います。
- ソーラーパネルなど景観を崩すものを山に取り入れなくてほしいです。地滑りなども心配です。大滝方面に行くと道が心配なところが多いので山の保全とあわせて整備をお願いします。
- 国道(140号)の歩道と、現在の交通量に合っていない信号(矢印の未設置)の整備。
- 秩父は観光で昔よりも若い人が来てくれて、芸能人もたくさん来てテレビの取材も多く知名度はあるのでそこをうまく利用出来たら良いのにとと思います。災害に強いというのもアピールになる。以前の大雪は想定外でしたが、今でも頑張ってるアピールしてるなと感じますが、もっと何か打開策があれば良いなと感じます。

(※上記以外にも多くのご意見をいただきました。全ての意見は、別紙「自由記述 人口減少対策」及び「自由記述 まちづくり」に掲載しています)